

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域に「開かれた施設」であることの認識が、まだ不十分である。	いつでも、気軽に来所できるホームを目指す。 認知症についての相談や、介護に関する相談の窓口を行いたい。	地域の方が気軽に訪問できるような行事等を引き続き行っていく。 当地区内で、認知症サポーター養成講座の開催をしたい。	12ヶ月
2	13	各職員が、研修や経験で得た能力を発揮できていない面がある。	職員が持っている能力を発揮できる職場環境をつくる。	積極的に、必要な研修への参加を促す。 資格取得のための勉強会の開催。 ミーティング時に、課題解決に向けての会議を開催。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。